



St.Mary's

セント・マリーズ

第14号

2013年7月

ご自由に
お持ちください

消化器内科スタッフ

目 次

INDEX

2	インタビュー ひと 副院長・心臓血管外科診療部長 安永 弘	4	活動日記	8	健康エクササイズ 夏の快適スポーツウェア
3	診療科訪問 消化器内科 河野 弘志診療部長	5	病気と向き合う 熱中症対策	5	健康献立 チンジャオロース
		6・7	医療トピックス	9	連携登録医のご紹介
				10・11	外来診療体制

今回のひと

副院長 心臓血管外科診療部長 安永 弘

1985年、久留米大医学部卒業、第二外科に入局。久留米大学病院勤務の後、1992年から当院心臓血管外科医。循環器センター長や中央手術センター長を兼務、今年4月から副院長に就任。

**あらゆる心臓血管疾患が対象。
新生児から高齢者まで手術を行います。**

—— 当院の心臓血管外科の特徴を。

当院の心臓血管外科は、大人から子供まであらゆる心臓血管疾患が対象です。ですから、800gの新生児から90歳の高齢者まで、心臓や血管の疾患で手術に適応できれば行っています。

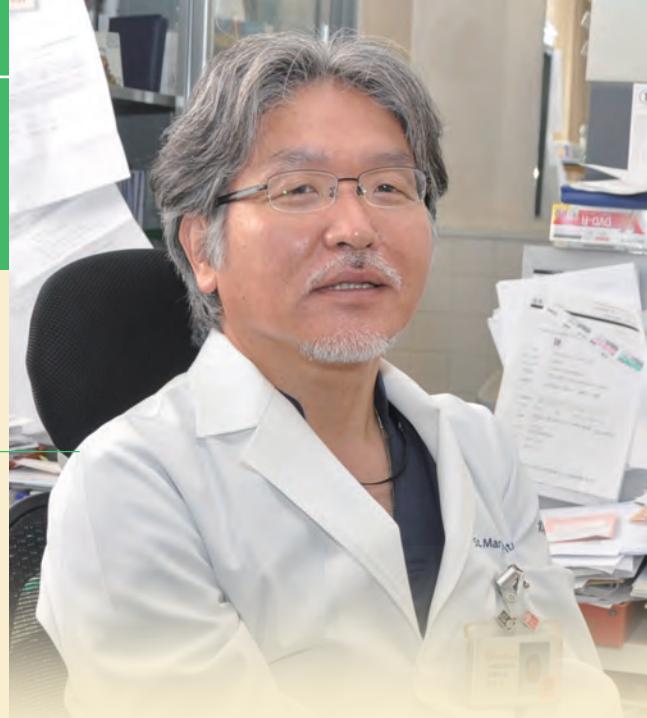
—— スタッフや、チーム医療の内容を紹介してください。

スタッフは私を入れて5人で、年間約200例の手術を行っています。心臓外科では我々だけでの手術は困難です。症例により、小児循環器科や循環器内科、麻酔科医、人工心肺を操作する臨床工学士、看護師、術後のリハビリのための理学療法士などそれぞれの症例に合わせてチームを組んでいます。

—— 手術前・手術後のカンファランス(担当者による協議)、術後管理などで注意していることは。

術前のカンファランスでは、個々の症例で麻酔科、外科、小児循環器科、看護師、臨床工学士と集合し、それぞれの意見を出し合って手術の内容(使用する糸に至るまで)を話し合い確認します。術後は直後にICUで、手術の内容をそれぞれの立場から報告、術後の方針を決定しています。新たな問題を早期に発見し、改善していくきっかけとしています。子供の心疾患の術後は特殊なところがあり、手術直後からも小児循環器の先生にも関与していただき管理を行っています。理学療法士とも週1回はともに回診を行い、個々の患者さんのリハビリの進行や問題点をチェックしていきます。

我々は個々のプロフェッショナルがそれぞれの立場から意見の言える完全なるチーム医療を目指しています。



—— 近年、増えている症例は。

動脈硬化に起因した疾患が増えています。大動脈弁では大動脈弁狭窄症、狭心症なども冠動脈の動脈硬化によるものです。下肢の閉塞性動脈硬化症、大動脈瘤も動脈硬化によるものです。当外科に紹介のあった症例は、それらが組み合されて、重症化したものが多いです。また、相対的に年齢が上がってきています。

—— 心臓血管外科医を志したきっかけは。

手術として外科的再建が伴うことと、他の外科にない人工心肺装置という生命維持装置を使用して手術を行うことに関心がありました。

—— 4月から副院長に就かれました。

あらためて抱負を。

医師はもちろんのこと、看護師、臨床工学士、理学療法士などそれぞれの分野の専門家がプロフェッショナルとしての自覚を持って活動ができる医療を提供していきたいと思っています。

—— 趣味、ストレス解消法は。

ストレス解消の一つは、高いところから下界を見ることです。近隣では高良山から下の街を眺めるのが好きです。趣味では、車や自転車に乗ることが好きです。

—— 座右の銘を。

"We must tailor the operation to the patient, not the patient to the operation," By Dr. Cooley (我々は患者のために手術をしなければならない、決して手術のための患者ではない クーリー)

introduction

消化器内科

救急疾患と内視鏡診療を柱に

われわれ消化器内科は、主に消化器関連救急疾患や消化管腫瘍性疾患、肝臓、胆のう、脾臓疾患などを患われた患者さんの診療を行っています。

救急疾患診療

その中で救急疾患の占める割合は高く、筑後地区救急診療に少なからず貢献していると思われます。救急疾患の内訳は胃や腸などの消化管出血や胆道疾患が主体で、消化管出血では胃・十二指腸潰瘍や食道静脈瘤、大腸憩室などが多く、胆道系疾患では胆のう炎や総胆管結石による胆道感染症が主体です。

内視鏡診療

当科での診療で救急疾患診療と双璧を成すのが内視鏡を用いた診療で、年間約6000件の検査および治療を行っています。内視鏡診療の内容は多岐にわたっており、通常の上下部消化管内視鏡検査(いわゆる胃カメラや大腸カメラ)を中心として、消化管出血の止血術、胃や大腸の腫瘍性病変の内視鏡を用いた摘出術、胆道脾臓疾患の検査や治療などを行っています。



内視鏡による胆道系疾患治療



胃カメラの検査

胃がんや大腸がん

最近は内視鏡下粘膜下層剥離術(endoscopic submucosal dissection; ESD)という手法を用いて、胃がんや大腸がん(胃や腸壁の浅い部分までにとどまるがんに限る)も内視鏡を用いて摘出することが可能となりました。

小腸疾患・胆道系疾患

また以前は診断や治療が困難であった小腸疾患に対しても、カプセル内視鏡やバルーン内視鏡を用いた診断および治療を行うことが可能となり、積極的に取り組んでいます。また胆道系疾患に関しては、胆のう、胆管および脾臓疾患の診断や胆管内結石の採石、胆道狭窄・脾管狭窄に対するドレナージ術などの治療を中心に行ってています。

われわれ消化器内科は6名のスタッフで以上のような診療を行っています。スタッフの数が少なく、何かとご迷惑をかけることが多いかと思いますが、少数精銳のスタッフで精一杯毎日の診療に取り組んでいます。

消化器内科診療部長 河野 弘志

当科では消化器疾患一般の診療を基本として、救急疾患の診療や内視鏡を用いた診療を行っています。内視鏡を用いた診療は消化管疾患から胆道・脾臓疾患まで多岐に渡っており、消化器専門医指導の下、安全で確実な診療に日夜励んでいます。



チャプレンの牧山神父が退任

2012年10月から社会医療法人雪の聖母会・聖マリア病院のチャプレンを務めていた牧山強美神父(52歳)が3月末で退任されました。

「チャプレン」って、ご存知ですか。広辞苑で調べると「学校・病院・刑務所など、教会以外の団体や施設に奉仕するキリスト教の聖職者」とあります。

当院の場合、「病院付き神父」と説明すべきでしょうか。

牧山神父は雪の聖母聖堂でのミサ、入院中の患者さん訪問などを通じ、患者さんやご家族のために祈りを捧げてこられました。また当院グループ関係者に、講演会などで広くカトリックの愛の精神を説かれました。

牧山神父は長崎市出身。4月からは、自らも学んだ日本カトリック神学院(旧サン・スルピス大神学院、福岡市)に戻られ、司祭育成に努めておられます。当院スタッフに対して「カトリックを礎とする医療機関として、深く愛の精神を見つめ、皆さんで強い信念として共有してほしい」と話されています。

チャプレンをサポートする当法人のチャプレン室では、大きな苦しみや悲しみにぶつかった患者さんやご家族に静かな空間でゆっくりと考え、祈りを捧げていただくために雪の聖母聖堂やルルドの広場を開放しています。牧山神父の後任は未定ですが近隣の神父様にご協力を頂き、神父様とお話ししたい方のサポートも行っています。



ISAPH、アフリカ・マラウイで乳幼児の栄養改善へ 離乳食の大切さを母親たちに指導

聖マリア病院の医師や職員が中心となって途上国の保健医療に取り組んでいるNPO法人「ISAPH」が、アフリカ・マラウイで乳幼児の栄養改善プロジェクトを今夏スタートさせます。

マラウイはアフリカ南部に位置し、ザンビア、タンザニア、モザンビークに囲まれた内陸国です。面積は、ほぼ北海道と九州を合わせた広さ。8割以上が農業に従事しています。1人あたりの1日の平均所得は約1ドル。経済的に苦しい国です。医師、看護師、医薬品、医療機器などが絶対的に不足しているといわれます。



現地では当院職員の募金で建設した診療所を拠点に、既に乳幼児の体重測定や予防接種などに取り組んでいます。

今回のマラウイ・プロジェクトは、5歳未満児が対象。マラウイでは、慢性栄養不足による5歳未満児の低身長が問題になっています。ISAPHのメンバー、当院の浦部大策医師(国際事業部)は、現地で離乳食にトウモロコシの粉でつくったおかゆが多く与えられていることに気付きました。「これでは栄養が満たされない」と、母親たちに栄養バランスの大切さや、身の回りの食材を使う離乳食づくりを指導したい、としています。関係する農業指導などにも活動を広げる考えです。また保健ボランティアとして、現地の人たちに母親の育児支援や乳幼児の栄養改善にあたってもらいます。

プロジェクトは、JICA(独立行政法人・国際協力機構)の支援を受けることも決定。浦部医師は「栄養状態の改善を証明して、マラウイ各地に成果を伝えたい」と話しています。

— 热中症対策 — 元気に夏を乗り切ろう



救急科診療部長
爲廣 一仁

私たちは、夏暑く、非常に湿度が高い気候の中で生活をしています。特に筑後地域は、内陸部に位置し、気温が高くなることが多い地域です。そのため、春以降涼しくなる秋までの間、気温と湿度対策がとても大切になってきます。また近年、テレビや新聞・雑誌などで、熱中症という言葉を見聞きします。以前はこの熱中症というのは、日射病や熱射病と言われていましたが、医学的に見て、体温の調節と、水分・電解質の調節がうまくいっていない状態のこと、今は熱中症という呼び名で統一されています。

◆症状はさまざま

しかし、熱中症といっても、その症状や程度は様々で、少し休んでいればいいものから、命にかかる重症なものまであります。そこで大切なことは、ひどい状態になる前に早く気づき、手を打つことです。めまいや吐き気、頭痛、頭重感、四肢の痛み、全身倦怠感、意識障害などいろいろな症状を認めます。それでは、どのような時に熱中症になるか、あるいは、熱中症に気をつけなければならぬかを考えてみましょう。

◆高温、多湿の状況で発症

熱中症は、高温で多湿の状況下でおこってきます。炎天下での作業や、閉め切った室内でもおこります。このような環境では、汗をたくさんかきます。人は汗をかくことにより、体温の調節を行っています。汗を舐めてみたら、しおっぱい味がします。汗には水分と電解質（特にナトリウム）が含まれています。つまり、高温多湿の環境下では、水分と塩分の補給を行わないと体のバランスが壊れてしまいます。熱中症になりやすい環境下では、本人の熱中症に対する意識が大切ですが、周りにいる人も、家族や同僚に対する注意がけが大切です。少しおかしいと感じたなら、早めに、涼しく風通しの良い場所へ移動し、水分と電解質の補給に心がけて下さい。

◆電解質の補給も必要

この時同時に電解質の補給も必要となります。時々、スポーツの中継でアスリートが、足が攣り座り込む映像を目に入れます。この中には、熱中症により、体の中の電解質のバランスが壊れたために、筋肉が痛んでいる場合があります。医学的には熱中症の一つの症状で、以前は「熱けいれん」と言っていた状態です。このように、水分だけの補給では十分ではなく、必ず電解質の補給を忘れないようにしないといけません。このような時には経口補水液が有効です。大塚製薬から経口補水液



ゼリータイプ



500mlサイズ



200mlサイズ

である「OS-1」（同社の登録商標）が発売されていますので、ご利用されるとよいと思います。ただし、口からの補給でありますので、吐き気や嘔吐がある場合は注意が必要です。また、意識が少しでも悪い場合には、直ちに、救急車で救急病院を受診して下さい。それは、今年も暑い夏がやってきますので、水分と電解質を補給しながら、元気に夏を乗り切ってください。

院内の話題・お知らせを紹介します

TOPICS
1

聖マリア病院が「日本医療機能評価機構」の認定受ける。

聖マリア病院はこのほど、公益財団法人「日本医療機能評価機構」から「病院機能評価」の審査を受け、認定証を受領しました。1998年、2004年、2008年に続いて3回目の更新になります。

同機構は国民が適切で質の高い医療を安心して受けられるよう、医療の質の向上と信頼できる医療の確保を目指し、1995年設立されました。中立的・科学的な第三者機関として、医師会、看護協会、薬剤師会や衛生検査所協会など関係団体を始め、学界、法曹界などの代表で構成しています。

病院機能評価とは、病院が組織的に医療を提供するために基本的な活動が適切に実施されているか、評価する仕組みです。審査項目は「病院組織の運営と地域における役割」「患者さんの権利と安全確保の体制」「療養環境と患者サービス」など大きく8項目から成っています。評価調査者が中立・公平な立場に立って評価。この結果、一定の水準を満たしていると認められた病院が「認定病院」です。認定は全国の病院の約3割ほどです。

当院では、さらにさまざまな課題に対し改善に取り組み、医療の質向上を図る考えです。

TOPICS
2

東日本大震災支援で厚生労働大臣が聖マリア病院に感謝状。

東日本大震災で壊滅的な被害を受けた岩手県陸前高田市で、診療支援活動を行った聖マリア病院に対し、厚生労働大臣から感謝状が贈られました。

感謝状は全国約1500団体に贈られ、福岡県内の分は県庁で伝達式が行われました。受け取った島弘志病院長は、久留米市役所を訪れ樋原敏則市長に報告しました。

当院は2011年3月24日から6月30日にかけ、陸前高田市に臨時の診療所を設け、医師や看護師など延べ約130人を派遣。約300人の被災者の方々の診察などにあたりました。島院長は「自ら（支援参加に）手を上げる職員たちがいて誇りです」と話しています。

TOPICS
3

タワー棟の手術室開設。全9室、救命救急センターに直結。

聖マリア病院に今年1月オープンしたタワー棟（地域医療支援棟）の2階で、新手術室の稼動が始まりました。

新手術室は全9室。フレキシブルな対応ができるよう、スペースを最大限確保。今後、ロボット手術など導入可能で、高度な手術に対応します。手術室のそばには器材スペースを配し、必要な医療機器をすぐに提供できるようなレイアウトになっています。内装にはオレンジ、ブルー、ピンクなど明るい色を採用し、これまでの手術室のイメージを払拭しました。

また1階の救命救急センターのすぐ上の階になり、



あらゆる緊急手術に迅速に対応できる体制を構築していきます。

これまで中央診療棟にあった旧手術室(10室)は、内視鏡専門および日帰りの手術センターとして、外来手術の増加に備えます。

TOPICS
4

サガハイマットに寄付。 聖マリア病院。がん治療で連携強化へ。

聖マリア病院を運営する「雪の聖母会」は、佐賀県鳥栖市の最先端がん治療施設「九州国際重粒子がんセンター」(サガハイマット)の運営法人に計1億円の寄付をすることになりました。サガハイマット側は、雪の聖母会に感謝状を贈りました。

重粒子線治療は九州初の放射線療法で、炭素線を体外から短時間、集中放射し、がんを死滅させるものです。ただ、サガハイマットは検査機器もない日帰りの施設です。治療に適する患者さんは他の医療機関からの紹介になります。また、治療後は紹介した医療機関とともに経過を見る必要があります。

このため、中核的な医療機関との連携が大事で、サガハイマット側は鳥栖と隣接する久留米地域の中核病院に期待を寄せています。

聖マリア病院側も「最先端装置が地域にあるのは、素晴らしい。ネットワークを構築し、地域医療の水準を向上させたい」として、連携を深めていく考えです。

TOPICS
5

四重奏の調べ、患者さんを和ませる。 鳥栖での音楽祭で慰問演奏。

聖マリア病院の聖母病棟(ホスピス)とタワー棟3階小児病棟のプレイルームで、九州の演奏家で構成する「アルモニア管弦楽団」のメンバーによる慰問演奏がありました。入院の患者さんや付き添う家族のみなさんが、心和むひとときを過ごされました。

5月に開かれたクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ鳥栖2013」の一環として行われたものです。患者さんたちに生の演奏を楽しんでもらうのと、楽器に親しみを感じて頂くのを目的に、同音楽祭の実行委員会からご相談がありました。

慰問演奏は小郡市出身の方を含む4人が、バイオリン、ビオラ、チェロの四重奏でモーツアルトの曲など優雅な調べを奏でした。入院中のお年寄りや子供たちは「楽しかった」と目を輝かせていました。





第13回 夏の快適スポーツウェア

このコーナーでは心と身体が元気になるエクササイズ情報をお届けします。
今回は「夏の快適スポーツウェア」です。



夏の屋外での運動は熱中症や日焼けから体を守るために、服装やアイテムを工夫してみませんか？

時々、夏でもサウナスーツを着てジョギングやウォーキングをしている人を見かけますが、長時間の運動になると身体への負担が増えて大変危険です。どうしても汗をかきたいという人は短時間にしてください。ある程度汗をかいて心拍数があがったと感じたら、サウナスーツを脱いで、そのまま運動を続けるように工夫しましょう。

運動中の汗の蒸発と体温の熱を放出させるためには、体を締め付けるものではなく、ゆったりとしたデザインのウェアが快適です。素材としては、合成繊維のクロロファイバー、ポリエステルなど速乾性に優れているものがおすすめです。また、最近では抗菌・消臭加工してあるものやひんやりと清涼感を感じさせる素材もあります。スポーツ用品店や衣料品店に多くの種類が販売されていますので、お気に入りのウェアを選んでみてはいかがでしょうか？

暑さ対策としては、首に手ぬぐいやバンダナを巻くという方法もおすすめです。今、水分を含むとヒンヤリと感じさせる素材でできたスポーツ用バンダナが販売されていて、普段からお洒落アイテムとしても愛用している女性の患者様もいらっしゃいました。

その他、帽子、UVカットの日焼け止め、サングラスなど、天候に合わせた対策を心がけていただきたいですね。もちろん水分摂取も忘れずに！水、スポーツドリンクなどを用意し、長時間に及ぶ運動であれば休憩をとりながらこまめに補給しましょう。

皆さんも体力維持に努めて、元気に夏を乗り切りましょう！



健康献立 チンジャオロース

●栄養指導管理室●

ピーマンにはビタミンCが豊富に含まれています。オレンジや赤のパプリカには、緑のピーマン以上にビタミンCが豊富といわれます。かぜの予防や疲労の回復、肌荒れなどに効果があります。ピーマンは野菜の中では色の濃い緑黄色野菜に分類されます。緑や赤、黄色などのピーマンの色の成分はカロチンと呼ばれ、抗発がん作用や免疫賦活作用で知られています。



材料 <1人前>

牛肉(細切り).....	35g
(生姜0.5g、醤油1g、料理酒1g)	
ピーマン.....	25g
たまねぎ.....	25g
油.....	2g
砂糖.....	0.2g
醤油.....	4g
でんぷん.....	0.3g

作り方

- ① 牛肉細切りを生姜・醤油・料理酒に漬け込む。
- ② 油で①を炒め、たまねぎを加えて、さらに炒めて砂糖・醤油を加える。
- ③ ②の味が調ったら、ピーマンを加える
- ④ でんぶんを水で溶き、とろみをつける。

ポイント

ピーマンは、色が均一で艶があるものを。また持った時に重みがあり、指で腹をはさんだ時にしっかりと弾力があるものを選びましょう。

かかりつけ



のお医者さん

当院の連携登録医の先生をご紹介します。



松本医院

松本 英則 院長

診療科目 内科、外科、小児科、リハビリテーション科
皮膚科、美容皮膚科
平成20年から大川三潴医師会長
平成24年久留米市文化功労賞受賞

開業の経緯

昭和56年父が病に伏せ、無床診療所を継承しました。
昭和44年、久留米大学医学部を卒業後、第1外科に入局し、主として小児外科を専攻しました。開業後はいわゆる総合医として地域医療に専念。ハリ治療など東洋医学も勉強を重ね、治療で生かしています。ハリ治療は、腰を痛め趣味のゴルフもできなくなつた時、父に勧められたのが関心を深めたきっかけです。

対応可能な検査

CRレントゲン装置による一般撮影、超音波、心電図、骨密度、皮膚生検など。

診療の傾向

総合診療のほか、今年3月より皮膚科を増設しました。皮膚科専門医(長女の田中倫子医師)による一般皮膚科・美容皮膚科診療も行っています。乾癬やアトピー性皮膚炎などに対するナローバンドUVBによる紫外線治療も可能です。また、美容診療ではIPL治療器によるシミ・しわ治療、光脱毛、さらに炭酸ガスレーザーによるホクロ除去・イボ治療も実施しています。

趣味、大学時代のエピソード

大学時代は山岳部に所属し、四季を通じて北アルプスに親しました。山岳部のOB会が続いており、春・秋に『合宿』があるんですよ。大学卒業後、昭和47年には福岡県高体連の先生たちによる登山隊に同行し、ヒマラヤ西部のヒンズークシュ山脈コイ・ピュー峰(標高5796m)の登頂に成功しました。世界で2番目の快挙でした。当時の西日本新聞にも大きく掲載されました。趣味はほかに、ゴルフが好きです。



0944-32-1225

松本医院 | 住所: 福岡県三潴郡大木町大藪1037
駐車場: 約12台 西鉄天神大牟田線八丁牟田駅から徒歩約20分

外科・内科・小児科・リハビリ

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:00	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	-	○	○	-

※日曜・祝日休診

皮膚科・美容皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:00	-	-	○	-	-	-
9:30~15:00	-	○	-	○	-	-

※日曜・月曜・金曜・祝日休診
月1回土曜午前中診療あり(診療日は問い合わせください)

聖マリア病院 外来診療体制

(2013年7月1日現在)

● 外来棟 3階 Aブロック

| 内線:2001,2002

	月	火	水	木	金	土
消化器内科	午前	●	●	●		●
外科	午前	●	●	●	●	●
呼吸器内科	午前	●	●	●	●	●
呼吸器外科	午前			●		●
リウマチ 膠原病内科	午前 ☎	※新患は事前に電話で問い合わせてください	●			●

● 外来棟 3階 Bブロック

| 内線:2003

	月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	●	●	●	●	●
小児整形外科	午前					☎ ● ※初診は予約不要
脳神経外科	午前	●		●		● (第4週)
脳血管内科	午前	●	●	●	●	●
神経内科	午前	●	●			
	午後					● (第1週)

● 外来棟 3階 Cブロック

| 内線:2004

	月	火	水	木	金	土
形成外科	午前	※熱傷は形成外科 ●	●	●	●	●
	午後					
皮膚科	午前	●	●	●	●	●
泌尿器科	午前	●	●	●	●	●
腎臓内科	午前	(外来開始時間 9:30~) ●	●	●	●	●
	午後				● (CKD外来)	

● 外来棟 3階 Dブロック

| 内線:2005

	月	火	水	木	金	土
産婦人科	午前	●	●	●	●	●
	午後		●	● ☎ (婦人科腫瘍専門外来)	● ☎ (婦人科腫瘍専門外来)	
放射線科	午前	●				
血液内科 内線:2006	午前 ☎	●				
緩和ケア内科	午前 ☎	●	●	●	●	
	午後 ☎	●	●	●	●	

● 外来棟 3階 Eブロック

| 内線:2007

	月	火	水	木	金	土
精神神経科 ・心身症 クリニック	午前 ☎	● ※新患は予約制	●	●	●	●

聖マリア病院 外来診療体制

(2013年6月1日現在)

● 外来棟 3階 Fブロック | 内線:2008

	月	火	水	木	金	土
午前	●	●	●	●	●	●
午後	●		●	●	●	●

● 外来棟 3階 Gブロック | 内線:2009

	月	火	水	木	金	土
午前	●	●	●	●	●	●
午後	●	●	●	●	●	●

● 外来棟 2階 Sブロック | 内線:2125,2126

	月	火	水	木	金	土
循環器内科	午前 ●	●	●	●	●	●
	午後		●			
小児循環器内科	午前 (外来開始時間 10:30~)	●			●	
	午後		●			
心臓血管外科	午前 (外来開始時間 10:30~)	●	● (再来のみ)	● (下肢静脈瘤・動脈瘤:木曜10:30~)		
糖尿病内分泌内科	午前	●	●	●	●	●

● 小児棟 1階

	月	火	水	木	金	土
小児科 内線:2021	午前 ※小児科は15歳まで	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●
新生児科 内線:2031	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●
小児外科 内線:2026	午前	●	●	●	●	●
小児歯科 内線:2053	午前	●	●		●	●
	午後 ☎	●	●	●	●	●
矯正歯科 内線:2053	午前 ☎	●	●	●	●	●
	午後 ☎	●	●	●	●	●

● 診療受付時間 | 午前8時30分～11時30分、午後診療は予約をお願いしております。(夜間救急・日祝日の受け付けは地域医療支援棟1階にて行います)

● 夜間・日曜祝日の当直体制 | 内科・外科・整形外科・産婦人科・形成外科・小児科・新生児科・脳神経センター・腎センター・循環器センター・画像診断部の各医師。なお、眼科・精神神経科についてはオンコール制(呼び出し)。

● 耳鼻いんこう科・皮膚科・歯科について | 夜間・日曜祝日の診療は行っておりません。

※諸々の事情により、上記の予定に変更が生じる場合もございますが、どうぞ了承ください。

介護保険 地域密着型サービス

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所

聖マリアヘルパーステーション

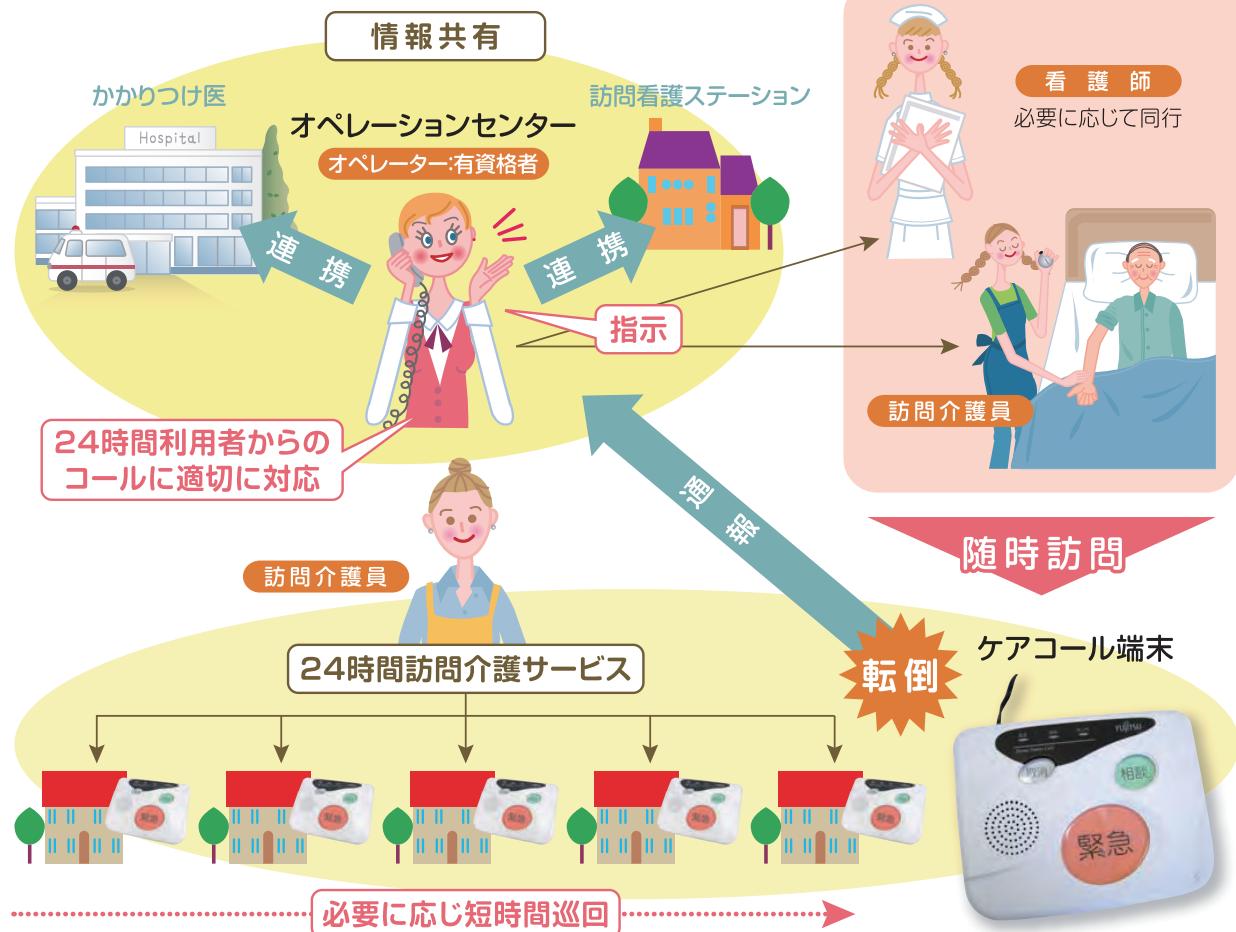
ご自宅に設置したケアコール端末からの通報により、
24時間いつでもオペレーター（介護福祉士等）が対応します。

定期巡回

日中・夜間を通じて1日複数回ご自宅を巡回訪問して、入浴、排泄や食事等の介助、調理、洗濯や掃除等の家事など、日常生活上の世話をしています。定期訪問による訪問看護も行います。（連携事業所が実施）

随時対応・訪問

ケアコール端末やペンダントの非常押しボタンによる通報で会話をし、安否をお尋ねするとともに、体調不良、排泄介助などにすぐに駆けつけて対応します。



◆ 平成25年度の看護職員を募集しています ◆

募集職種:看護師・保健師・助産師(既卒者可)／お問い合わせは人事部まで ☎0120-768-314 詳しくはホームページを参照ください。

社会医療法人 雪の聖母会

聖マリア病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院

福岡県久留米市津福本町422

TEL 0942(35)3322(代) FAX 0942(34)3115(代)

<http://www.st-mary-med.or.jp>

広報誌についてのお問い合わせは経営企画室広報担当まで

